

朝日町友好都市締結30周年記念

9月28日 [天神町仮設団地]

富山県朝日町との友好都市締結30周年記念の集いに際して、朝日町の笹原町長や朝日町出身で女優の左時枝さんが天神町仮設住宅団地を訪れ、朝日町名物のたら汁約200食を住民に振る舞いました。たら汁の味付けは左さんが担当しました。住民は、「日本海のたらでとっただしがおいしい」などとたら汁を喜びました。なお、たら汁の提供に先立ち、朝日町職員たちは25日から、一般町民たちは26日から、ともに28日まで仮設住宅の清掃など復興支援のボランティア活動を行いました。



大鍋で振る舞われる朝日町名物たら汁

東日本震災復興応援秋祭り  
釜石復興音楽祭

9月27日・28日 [シープラザ遊]

東京の国立市の居酒屋兼ライブハウス兼多目的スペース「かけこみ亭」に集うミュージシャンや常連客などが、「支援というより応援という形で、少しでも和める場をつくり、みんなで楽しく遊べるひと時を過せること」を目的として、今年で3回目となるイベントを開催しました。カラオケ大会や地元の「いがったんたら」によるダンス、地元や東京のアーティストなどのライブ、その他にも人形劇や0円ショップなど、様々な企画で会場を盛り上げました。



シャボン玉が舞い、盛り上がるステージ

釜石まるごと味覚&  
虎舞フェスティバル

10月4日・5日 [新浜町魚市場]

新鮮な農作物や海産物の販売、焼きさんまや釜石カルビの振る舞いをはじめとして、市内外からの物産品で食のお祭りが開催されました。1日目はステージで東北出身（メンバーの高野さんは釜石出身）のフォークデュオ「秋風センチメンタル」と「桜舞太鼓」の演奏もあり、会場が盛り上がりました。また、第3回おいしい釜石コンテストも開催され、各ブースに大勢の人が並び、「ごはんや なごみ」の「釜石 焼きホタテ」がグランプリに輝きました。

また、2日目は県外からも集まった虎舞が代わる代わる披露され、会場から盛大な拍手が送られました。



脂がのったさんまに舌鼓を打つ家族

釜石街コン遊、盛大に開催

9月20日 [シープラザ遊]

若者の定着による人口減少と少子高齢化の抑制および地域の活性化を図り、復興への足がかりとするために、若者のにぎわい・交流・出会いの場をつくる街コンイベントが開催されました。市内外から約100人の成人男女が集まり、キッチンカー、バーベキュー、はまゆり飲食店街によるケータリングフード、デザートビュッフェ、ドリンクなどが提供され、飲食やフリートークなどで交流を深めました。

また、プロのマジックショーや大抽選会もあり、イベントが盛り上がりました。最後には気になる異性同士を結びつけるマッチングイベントも行われました。



食事と会話を楽しむ参加者たち

すりさわ秋祭りに大石虎舞が出演

9月21日 [一関市大東町摺沢]

秋晴れの下、一関市大東町摺沢で行われたイベントに、同町の住民団体と交流のある唐丹町・大石虎舞が初めて出演し、勇壮な踊りで会場を沸かせました。この交流は、大石小学校最後の校長が同町出身者という縁で、同校が閉校した平成13年から続いているものです。

大石虎舞は震災により、太鼓など虎舞の道具を保管していた施設ごと流失してしまいましたが、さまざまな援助を受けて今年から再開にこぎつきました。メンバーたちは、その恩返しとして今後も感謝の気持ちで踊りを披露していきたいと意気込んでいました。



すりさわ秋まつりを盛り上げる大石虎舞

はしの四季まつり~ニジマス釣り大会~

9月27日 [橋野町 どんぐり広場脇 親水公園]

橋野町振興協議会と栗橋地区まちづくり会議は、橋野の自然の中でニジマス釣りを楽しみ、焼きたてのおいしいニジマスを味わう、ニジマス釣り大会を開催しました。家族連れを中心に子どもから高齢者まで、川に放たれたニジマスを懸命に釣り上げました。釣り上げたニジマスは、その場で炭火で調理され、魚が苦手な子どもたちも自分が釣った魚をおいしく食べていました。



子どもから高齢者までにぎわうニジマス釣り大会の様子